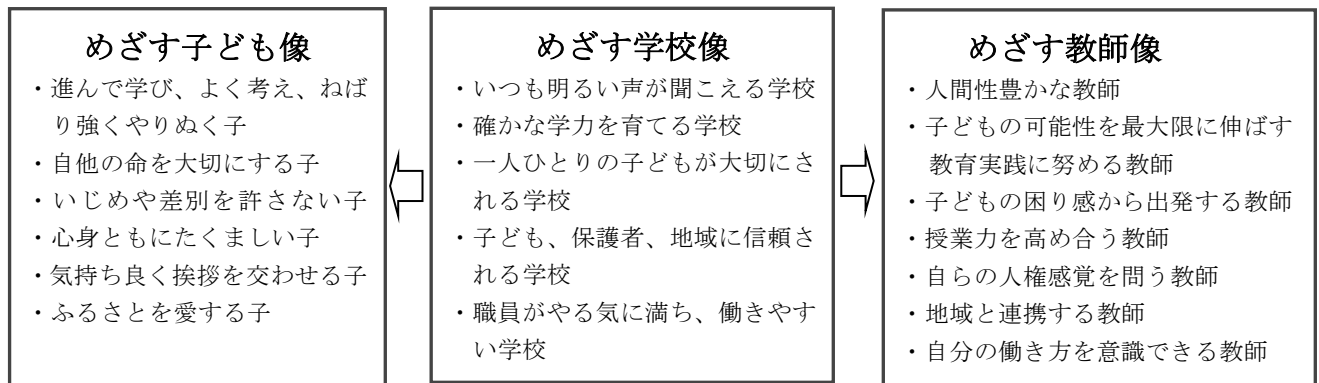


令和8年度学校教育目標及び努力目標

◎学校教育目標

一人ひとりの豊かな感性と知力を培い
意欲的に生きる子どもの育成

◎めざす子ども像 めざす学校像 めざす教師像



◎研究主題

学びに向かう力と多様な考え方を育てる授業づくり

◎重点努力目標

1, 自ら進んで学習に向かう子どもを育てる

- ・基礎的基本的事項を明らかにし、確かな学力を育成する。
- ・個性・創造力を伸ばし、自ら学ぶ意欲や自己表現力を高める教育活動を推進し、自己教育力を育成する。
- ・ふるさとの文化と伝統を尊重するとともに国際理解教育を推進する。

2, 人権尊重の精神を培い、豊かな情操と正しい判断力や実践力を養う

- ・一人ひとりの自尊感情を高め、個々が生きる学級づくりをする。
- ・自他の人権を尊重し、あらゆる差別を認めない集団作りに努める。
- ・人権教育について研修を深め、教職員相互の共通理解を深めるとともに、指導を積極的に推進する。

3, 心身をきたえ、たくましく生き抜くための基礎を培う。

- ・心身の健康と体力の増進を図り、生涯を通じて健康で安全生活を送るための基礎を培う。
- ・生命尊重の精神を基礎とした、保健指導を進める。
- ・子どもの安全確保のための指導を充実する。

4, 職員の意欲的な教育活動の継続を図るため、安全・健康管理に努める。

- ・職員の健康の保持、増進を図り、意欲的に元気回復に努める。
- ・会議の精選、効率化・短縮化を進める。
- ・一人あたりの月平均時間外労働時間・・・令和7年度比 8% 縮減を目指す。
- ・一人あたりの年間休暇取得日数・・・令和7年度比 1日/年 増加を目指す。